

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2002年9月3日

全州にて冬小麦の収穫が最終段階を迎えた。アトン/ガフィールド郡、スポケーン郡の南部に未収穫圃場が多少残る程度である。過去一週間の平均農作業可能日数は6.9日であった。降雨を記録したのはスポケーン州南部で1.25インチの降水であった。春小麦の収穫もほぼ完了に近付いた。9月1日現在全州春小麦の94%が収穫された。

2003年産冬小麦の播種が一部で開始された。平年より多少早いスタートであるが、播種の進捗は今後の降雨次第である。

8月1日付け農務省の生産量予想では、2002年産冬小麦の単位収量は60.0bu/ac (7月1日：65.0bu、昨年：61.0bu)、収穫面積予想は1,750,000エーカー、収穫量予想は105,000,000ブッシェル (昨年：106,750千Bu) と成っている。

2002年9月1日現在

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	6	57	37	0
Subsoil (%)	2	45	53	0
Irrigation Water (%)	0	6	94	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
Winter wheat Harvested (%)	98	93	98	96
Spring wheat Harvested (%)	94	75	90	88

2003年産冬小麦進捗状況：

	2003 Crop	2002 Crop	2001 Crop	5-yr. Ave.
Seeded (%)	10	0	9	8

ワシントン州の冬小麦の作付面積実績は次の通りである。

	2000 Crop acre	2001 Crop acre	2000 Crop acre
Winter wheat	1,690,000	1,750,000	1,667,000

Source: Washington Agricultural Statistics Service